

漁 業 研 修 事 業

目 的

漁業就業者及び漁業指導者等を対象に、短期研修、各種の講習等を実施し、水産技術の修得、各種資格の取得、その他教養知識の向上を図り、豊かな漁村づくりに寄与する。

事 業 内 容

1. 実施期間 昭和63年 4 月 1 日～平成元年 3 月31日
2. 実施場所 青森県水産試験場漁業研修センターほか
3. 実施状況 表1に示した。

研 修 結 果

研修等件数 30件 開催日数 35日 受講者数延 1,050名であった。なお項目別、月別の研修等結果を表2に示した。

表1 昭和63年度漁業研修実施件数

区分	研修年月日	研 修 等 名	講 師	研 修 対 象
資取 格得	63. 7. 5 ～ 7	青年漁業士講座	水産試験場ほか	全 県
増 養 殖	63. 6. 14	サクラマスの増殖	内水面水試	西北地域
	7. 1	〃	〃	海 峡 東 部
	9. 29	サケ人工ふ化放流技術研修	〃	西 北 地 域
	10. 21	海産親魚確保現地協議会		〃
	12. 13	餌料海藻の増養殖	増殖センター	〃
	元. 3. 14	秋サケの回遊状況	青 水 試	三 八 地 域
漁海況・ 漁業技術・ 資源生態	63. 4. 12	イカナゴの生態と資源動向	青 水 試	海 峡 東 部
	5. 10	スルメイカの漁場形成と漁海況	〃	〃
	6. 21	〃 〃	〃	三 八 地 域
	6. 28	漁海況と漁場形成	〃	〃
	7. 13	タコの生態と資源動向	〃	海 峡 西 部
	7. 21	ソイ・メバルの生態と資源動向	〃	西 北 地 域
	10. 12	ヤリイカの生態と資源管理	日 水 研	〃

区分	研修年月日	研 修 等 名	講 師	研 修 対 象
漁海況・漁業技術・資源生態	63. 11. 9	ヤリイカの生態と資源管理	青 水 試	海 峡 西 部
	11. 16	ウスメバルの生態と資源管理	〃	西 北 地 域
	11. 24	タコの生態と資源動向	〃	三 八 地 域
	12. 14	サクラマスの生態と資源動向	日 水 研	西 北 地 域
	元. 1. 10 ～ 11	日本海の底魚資源の動向と見通し	〃	〃
	2. 23	イカナゴの生態と資源動向	青 水	海 峡 西 部
	3. 10	タコの生態と資源動向	〃	〃
	3. 14	ヤリイカの生態と資源	〃	岩 崎 地 区
安操 全業	元. 1. 28	コンパス自差修正実技講習	〃	三 八 地 域
加 工 ・ そ の 他	63. 6. 15	クルマエビ漁業調整会議	水 産 課	西 北 地 域
	6. 15 ～ 16	ホッケ、カワハギ等の加工	加 工 研	〃
	9. 27	鰺ヶ沢地区青年協議会	鰺 ヶ 沢 水 改	〃
	10. 6 ～ 7	イワシの加工実技研修	加 工 研	〃
	10. 18	日本海底建網漁業調整会議	水 産 課	〃
	元. 2. 23	漁業高令者及び漁業後継者対策研修	西北漁場開発協	〃
	3. 23	総代等研修会	県 漁 船 保 険	〃

表2 昭和63年度漁業研修実施結果

月 区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
研 修 件 数		1	1	5	4		2	4	3	2	2	2	4	30 件
研 修 日 数		1	1	6	6		2	5	3	2	3	2	4	35 日
受 講 者 数		37	54	255	93		23	172	72	67	77	68	132	1,050人
内 														